

平成 27 年度 事業計画

「経営基盤の確立」

- 各事業毎の目標値を次のとおりとし、安定経営に努める。

目標値	特養長期	87.0 人/日	稼働率	97%
	ショート	10.0 人/日	稼働率	100%
	通所	18.0 人/日	稼働率	72%
	受託事業	10.0 人/日	稼働率	100%

※長期の空室発生期間は、2 週間を目途とする。

- 職員の処遇改善等に努めながら各加算項目の取得を目指す。
- 安定的かつ継続的な健全経営のため中長期的な経営計画策定の検討を進める。
- 施設設備の改修・機器の更新等は、優先度・緊急度を見ながら順次段階的に進める。
- 業務改善及び各種経費の削減に引続き努める。

「情報公開等」

- 国の動向を見ながら経営組織の在り方、運営の透明性の確保、財務規律の明確化、外部監査・福祉サービス第三者評価の導入等の対応を進める。
- ホームページを刷新し、各種情報公開や連絡ツール機能を活用するとともに透明性の高い施設運営に努める。

「人材育成と働きやすい職場づくり」

- 高校・福祉専門学校・大学の新卒者採用を継続する。
- 中途採用者等の人材確保のため各関係機関の就職相談会への参加を継続する。
- 地域の福祉施設等を共同で就職相談会を開催する。
- キャリアパス・研修教育体系を再整備し職員の資質向上に努める。
- 内部研修や他施設職員との交流研修も継続する。
- 職員へのメンタルヘルス対策、事故防止対策、セクハラ・パワハラ防止対策等についても引続き対応を進める。

「地域貢献等」

- 地域交流スペース・会議室等施設を地域に開放し、地域住民等が気軽に交流できるコミュニティースペースとして活用を図る。
- ボランティアにより作業療法的訓練を実施する。
- 児童・生徒、学生、社会人等の体験学習の受入れを継続するとともに職員を介護教室等の講師として派遣する。
- 地域や行政、関係団体との連携を継続しながら市民の福祉向上に努める。